

平成30年度 第3回 魚津市地域包括支援センター運営協議会 会議録（要旨）

1. 日 時 平成31年3月1日（金） 午後7時から午後8時5分
2. 場 所 市役所第1会議室
3. 出席者 委員9名 事務局7名
4. 議事等 (1) 平成31年度魚津市地域包括支援センター事業計画（案）
について
(2) 地域支援事業における介護用品支給状況調について
(3) 質疑応答

事務局 ただいまより、第3回平成30年度魚津市地域包括支援センター運営協議会を開催する。

民生部長 ー民生部長挨拶（略）ー

事務局 次に、議事に移りたい。議事進行は久保会長にお願いする。会長より挨拶をお願いします。

会 長 ー会長挨拶ー（略）
本会の進め方について事務局より説明をお願いします。

事務局 ー議事の進め方について説明(略)ー

【議事（1）】

会 長 それでは、議事（1）「平成31年度魚津市地域包括支援センター事業計画(案)」について、事務局より説明をお願いします。

事務局 ー平成31年度魚津市地域包括支援センター事業計画(案)について説明ー
【資料9】【参考資料5】

A委員 指定介護予防支援事業中、説明のあった一定期間のモニタリングについて、具体的な説明をお願いします。

事務局 基本的にケアプランは維持・改善を目指している。新規認定者のうち、モニター対象を抽出し、モニタリングすることによって経過が見える化したい。詳細は、早々に決めていきたい。

会 長 他にご意見等無ければ、計画案を承認するということでよろしいか。
ー異議なしー

【議事（２）】

会 長 次に、議事（２）「地域支援事業における介護用品支給状況調」について事務局より説明をお願いします。

事務局 ー地域支援事業における介護用品支給状況調について説明ー
【資料１０】【参考資料６】

B委員 所要額について、魚津市は任意事業費が約２千万円となっており、他の似たような市と比較して魚津市は所要額が大きいと思われる。事務局より説明をお願いします。

事務局 比較していただくなれば、任意事業費におけるおむつ等助成額の割合を見ていただきたい。魚津市はおよそ72.2%とその多くをおむつ等助成額で占めているが、氷見市はその割合は少なく約20%程度である。この差が生まれる原因は、対象者の選定にあると考えている。例えば魚津市は要介護3以上の方を対象としているが、氷見市は要介護4以上の方を対象としている。このように対象者が絞られているため、助成額が抑制されていると想定している。ただし、基準の考え方も様々である。非課税世帯を助けることは良いが、一方で家族介護という視点であれば、所得が多いからもう少し頑張ってくれというのか、また別の形での支援を検討するのは、まだ検討段階である。

B委員 助成金の差があまりにも大きい。現在の基準のままで良いのか等はこれから検討されるだろう。ただ、どこかから費用は捻出して、他の人件費に使うなど、様々な使い方ができる分野かなと思う。広く沢山の人におむつサービスをずっと続けるのが本当に良い方法なのか。非課税世帯に限らずとも、介護者への援助も重要だと考える。とにかく数字に驚いた。

会 長 誰が見ても納得できる基準が求められる。決まりきった基準でなくとも、不公平感の無い基準を今後も検討いただきたい。

事務局 国は第7期期間中に検討を求めている。保険料の算定にも関わるため、2020年度までには道筋をつけたいと思っている。住民にアナウンスする期間も必要であり、またご意見をいただきたい。

事務局 今年度事業の紹介をさせていただきたい。1点目に、魚津市立図書館と、認知症の理解を深めるため1年間にわたって協働開催している。その中で、2月下旬から、認知症関連の本を常設で設置していただいている。包括支援センターで配布しているパンフレットについても手にとりいただける体制を整備した。2点目に、本江地区の協力を得て、明日、認知症の方の見守り声かけ訓練を行う。公民館で簡単な講義の後、外に出て認知症と思われる方に声をかける体験をしていただく予定である。

- 会 長 介護者には孤立感があり、同じ立場の方と話すことによって「そうなんだ」と感じることも多い。認知症の家族の会のようなものも企画されてはどうか。
- B委員 せつかくの地域との協働である。メディアへの案内はしているのか。
- 事務局 報道には案内済みであり問い合わせもあった。
- B委員 こういうこともやっているのだということを示すため、メディアへの露出は大に行っていたきたい。
- C委員 図書館に400冊のコーナーがあることを知らせる手立ては。
- 事務局 2月26日に報道には案内済みである。認知症サポーター養成講座についても報道機関に取り上げていただいた。他の報道がひと段落すれば、取り上げていただけるものと考えている。
- 会 長 議事はこれで終了となるが、これまでの議事以外で何かあるか。ほかに意見がないようなので、これで本日の協議を終了する。司会を事務局へ戻す。
- 事務局 地域包括支援センター所長より挨拶を行う。
- 所 長 ー挨拶ー（略）
- 事務局 これで、第3回平成30年度魚津市地域包括支援センター運営協議会を閉会する。

ー閉会ー